

2022年3月期第2四半期 決算説明資料

2021年11月8日

株式会社コスモスイニシア

証券コード：8844（JASDAQ）

Cosmos Initia

■ 2022年3月期第2四半期 業績概要

- 売上高428億円、営業利益6.1億円
- レジデンシャル事業の引渡数増加、レジデンシャル事業・ソリューション事業の売上総利益率の改善等により、前年同期比増収・増益

■ 2022年3月期 通期業績予想

- 期初公表の業績予想から変更なく、売上高1,150億円、営業利益30億円（前期比増収・営業増益）
- 期初公表の報告セグメント別業績予想に対して、宿泊事業は感染症影響の長期化と、それに伴う一部ホテルの販売時期見直しにより、減収・営業減益となる一方、投資用不動産への堅調な需要も背景に、ソリューション事業は投資用不動産（一棟物件）の引渡数増加を織り込み、増収・営業増益の見通し。
※業績予想算定の前提は、セグメント情報（p11-22）に詳述

2022年3月期第2四半期 業績概要	P. 3
2022年3月期 通期業績予想	P. 8
セグメント情報	P.11
中期経営計画2021	P.23
トピックス	P.26

A bright, modern living room with large windows, a wooden coffee table, a rug, and indoor plants. The room features light-colored walls, a wooden dining table with chairs in the foreground, and a large window with a view of the outdoors. A wooden coffee table sits on a patterned rug, and several potted plants are visible. The overall atmosphere is clean and minimalist.

2022年3月期第2四半期 業績概要

- 売上高 428億円 営業利益 6.1億円
- 宿泊事業において感染症の影響が継続したが、レジデンシャル事業・ソリューション事業は堅調に推移し、前年同期比増収・増益
- 中間配当金は無配（期初公表の配当予想から変更なし）

(単位：百万円)	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q	増減
売上高	38,207	42,843	4,635
売上総利益	5,491	7,408	1,916
販売費及び一般管理費	6,034	6,794	760
営業利益	△542	613	1,156
経常利益	△310	318	628
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△141	127	269
1株当たり四半期純利益	△4.19円	3.75円	7.94円
1株当たり中間配当金	－円	－円	－円

- レジデンシャル事業は、引渡数の増加、売上総利益率の改善等により増収・営業増益
- ソリューション事業は、投資用不動産販売の売上総利益率の改善等により営業増益
- 宿泊事業は、感染症影響の長期化により営業減益
- 工事事業は、新規案件の受注に遅れが生じたほか、前年同期に大型案件があったことの反動等により減収・営業減益

(単位：百万円)	2021/3期 2Q		2022/3期 2Q		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
レジデンシャル事業	9,539	△1,075	16,788	502	7,249	1,578
ソリューション事業	22,138	2,396	21,705	2,815	△433	418
宿泊事業	183	△1,387	388	△1,565	205	△178
工事事業	6,630	413	4,352	△125	△2,278	△538
連結消去等	△284	△889	△391	△1,012	△106	△123
合計	38,207	△542	42,843	613	4,635	1,156

■ 事業用不動産の取得が進捗したことにより、棚卸資産および借入金が増加

(単位：百万円)	2021/3期	2022/3期 2Q	増減
総資産	143,513	139,899	△3,613
（棚卸資産（※））	95,832	105,685	9,852
負債	108,531	104,870	△3,660
（借入金）	69,485	77,415	7,930
純資産	34,981	35,028	47
自己資本比率	24.0%	24.6%	0.6pt
ネット有利子負債（百万円）	42,520	59,704	17,184
ネットD/Eレシオ	1.2倍	1.7倍	0.5pt

<棚卸資産の売上高想定内訳>

(※その他流動資産（前渡金）を含む)

	戸数/区画数	売上高相当額 (百万円)	戸数/区画数	売上高相当額 (百万円)
新築マンション	1,854戸	88,300	2,156戸	101,400
新築一戸建	39区画	3,900	28区画	3,200
リノベーションマンション	444戸	18,200	398戸	17,600
投資用不動産等	—	42,900	—	63,700
ホテル	—	38,400	—	35,700
合計	—	191,700	—	221,600

- 営業キャッシュ・フロー 棚卸資産の増加等による資金減少
- 財務キャッシュ・フロー 借入金が増加等による資金増加

	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,574	△16,311
税金等調整前当期純利益	△381	309
棚卸資産の増減額（△は増加）（※）	603	△9,683
投資活動によるキャッシュ・フロー	△290	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,090	7,248
借入金が増減額（△は減少）	9,416	7,879
不動産特定共同事業出資受入金の増減額（△は減少）	△1,525	△420
配当金の支払額	△271	△237
現金及び現金同等物に係る換算差額	△44	16
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	6,180	△9,244
現金及び現金同等物の期首残高	21,630	31,186
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,810	21,941

（※その他流動資産（前渡金）の増減を含む）

A modern, bright living and dining area. The dining table is made of light wood and is set with white dishes and glasses. The chairs are white with a curved back. The living area features a white sofa, a round white coffee table, and a white ottoman with a grey blanket. The walls are a warm, light brown color, and the floor is made of light wood. There are several windows and a large potted plant in the background. The lighting is warm and modern, with pendant lights hanging over the dining table and a large, white, spherical pendant light in the living area.

2022年3月期 通期業績予想

2022年3月期 通期業績予想 ～連結損益計算書～

Cosmos Initia

- 期初公表の業績予想から、売上高および営業利益以下の各利益指標にて変更なし
- 売上高1,150億円、営業利益30億円 前期比増収・営業増益の見通し
- 前期に法人税等調整額（益）の計上があったこと等の反動により当期純利益は前期比減益の見通し

(単位：百万円)	2021/3期	2022/3期 通期予想	増減	2022/3期 期初予想(※)
売上高	107,257	115,000	7,742	115,000
売上総利益	15,604	17,800	2,195	17,600
販売費及び一般管理費	13,228	14,800	1,571	14,600
営業利益	2,376	3,000	623	3,000
経常利益	2,207	2,300	92	2,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,007	1,800	△207	1,800
1株当たり当期純利益	59.25円	53.12円	△6.13円	53.12円
1株当たり年間配当金	7円	7円	－円	7円

(※2021年5月公表 業績予想)

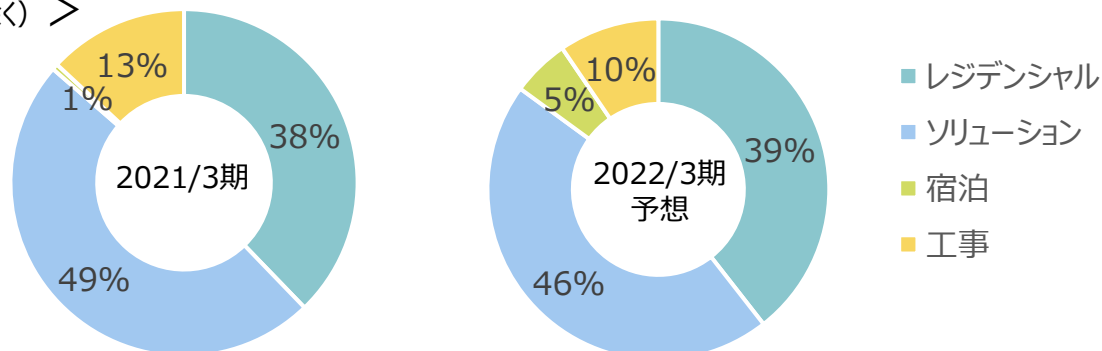
2022年3月期 通期業績予想 ～報告セグメント～

- 前期と比較し、レジデンシャル事業・宿泊事業は増収・営業増益、工事事業は減収・営業減益の見通し
- 期初公表の業績予想に対し、宿泊事業は減収・営業減益となる一方、ソリューション事業は増収・営業増益となる見通し

(単位：百万円)	2021/3期		2022/3期 通期予想		増減		2022/3期 期初予想(※)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
レジデンシャル事業	40,700	1,321	45,600	2,300	4,899	978	44,700	2,500
ソリューション事業	52,350	5,174	52,700	5,000	349	△174	44,100	3,900
宿泊事業	593	△3,017	6,300	△2,300	5,706	717	12,500	△1,700
工事事業	14,083	744	11,000	0	△3,083	△744	14,200	400
連結消去等	△470	△1,846	△600	△2,000	△129	△153	△500	△2,100
合計	107,257	2,376	115,000	3,000	7,742	623	115,000	3,000

(※2021年5月公表 業績予想)

<売上高構成比 (連結消去等除く)>



セグメント情報

レジデンシャル事業

これからの社会に求められる価値を創造し、心ときめく日々・暮らしを実現する住まいを提供します。

新築マンション



新築一戸建



リノベーションマンション等 不動産仲介その他



ソリューション事業

投資用不動産の売買・賃貸管理、土地の有効活用、設計・建築コンサルティングなどのソリューションを提供します。

投資用不動産等



不動産賃貸管理等



不動産仲介その他



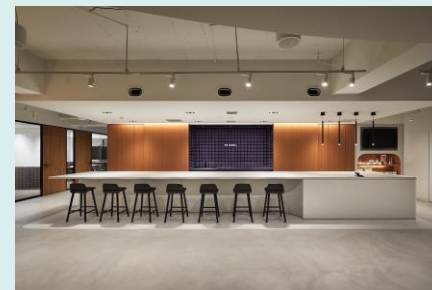
宿泊事業

全室キッチン・ダイニング付きで、中長期滞在ニーズに対応する都市型アパートメントホテル「MIMARU」をはじめ、アウトドアリゾート「ETOWA」の開発・運営を行っています。



工事業業

デザイン設計・施工を通じて、関わる人の「心を動かす」住環境・オフィス環境を提供します。



- 2022/3期 2Q 引渡数が増加したほか、売上総利益率が改善したこと等により前年同期比増収・営業増益
- 2022/3期 通期予想 期初予想から概ね変更なし
売上高456億円（期初予想比+9億円）、営業利益23億円（同△2億円）
 <感染症による影響> ※期初予想より変更なし
 住宅購入に対する需要は堅調に推移するとの前提にて業績予想を算定

<業績>

（単位：百万円）	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q	増減	2022/3期 通期予想
売上高	9,539	16,788	7,249	45,600
営業利益	△1,075	502	1,578	2,300



新築マンション『イニシア築地レジデンス』モデルルーム



タウンハウス『イニシアテラス代々木上原』



リノベーションマンション『パークプラザ北梅田』

- 2022/3期 2Q 新築マンション・リノベーションマンションの引渡数が前年同期比増加
- 2022/3期 通期予想 全体で引渡数・売上高の増減は期初予想から大きな変更なし

＜売上高の内訳＞

	2021/3期 2Q		2022/3期 2Q		2022/3期 通期予想	
	引渡数	売上高 (百万円)	引渡数	売上高 (百万円)	引渡数	売上高 (百万円)
新築マンション (※1)	53戸	2,332	180戸	8,696	531戸	26,700
新築一戸建 (※1)	30区画	2,529	11区画	730	23区画	1,900
リノベーションマンション等	—	4,416	—	7,018	—	14,700
(うちリノベーションマンション)	(93戸)	(4,013)	(156戸)	(6,702)	(299戸)	(14,100)
不動産仲介その他 (※2)	—	260	—	342	—	2,300
合計	—	9,539	—	16,788	—	45,600

(※1 新築マンションにはタウンハウス、新築一戸建には宅地分譲を含む)

(※2 不動産仲介その他には豪州での分譲住宅開発事業を含む)

- 2022/3期 2Q 全体で売上総利益率が前年同期比改善
- 2022/3期 通期予想 新築マンション・一戸建の売上総利益率が前期比改善する見通し

<売上総利益率>

	2021/3期		2022/3期	
	2Q	通期	2Q	通期 予想
新築マンション	15.2%	17.8%	18.0%	19.2%
新築一戸建	8.8%	10.1%	14.1%	15.5%
リノベーション マンション	14.5%	14.0%	14.7%	13.9%

(棚卸資産評価損を含まない)

<契約進捗率> 通期業績予想に対する2Q末時点の販売進捗

	2021/3期 2Q末		2022/3期 2Q末	
	契約済	対通期 進捗率	契約済	対通期 進捗率
新築マンション	283戸	64.5%	343戸	64.6%
新築一戸建	39区画	42.9%	11区画	47.8%
リノベーション マンション	119戸	40.1%	173戸	57.9%

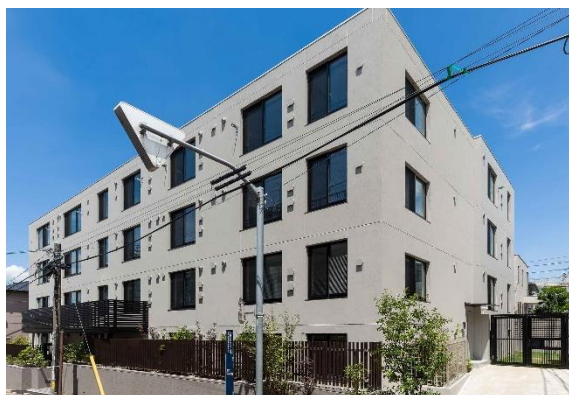
<完成在庫>

	2021/3期 2Q末	2021/3期末	2022/3期 2Q末
新築マンション	39戸	135戸	144戸
(うち未契約)	(29戸)	(105戸)	(129戸)
新築一戸建	62区画	10区画	10区画
(うち未契約)	(55区画)	(6区画)	(10区画)

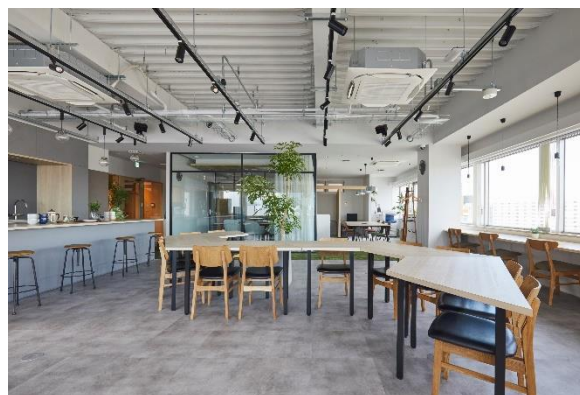
- 2022/3期 2Q 売上総利益率の大幅な改善等により前年同期比営業増益
- 2022/3期 通期予想 期初予想から増収・営業増益の見通し
売上高527億円（期初予想比+86億円）、営業利益50億円（同+11億円）
 <感染症による影響> ※期初予想より変更なし
稼働状況等に著しい悪化は生じず、投資用不動産に対する需要は堅調に推移するとの前提にて業績予想を算定

<業績>

（単位：百万円）	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q	増減	2022/3期 通期予想
売上高	22,138	21,705	△433	52,700
営業利益	2,396	2,815	418	5,000



投資用不動産『コスモグラシア笹塚』



投資用不動産『リードシー大塚ビル』



不動産賃貸管理『アヴェニール元代々木』

- 2022/3期 2Q 前年同期と比較し、一棟物件の引渡数が減少
- 2022/3期 通期予想 期初予想に対して一部販売前倒しを織り込んだことから投資用不動産等が87億円増収

<売上高の内訳>

	2021/3期 2Q		2022/3期 2Q		2022/3期 通期予想	
	引渡数/ 転貸数	売上高 (百万円)	引渡数/ 転貸数	売上高 (百万円)	引渡数/ 転貸数	売上高 (百万円)
投資用不動産等(※)	—	13,889	—	13,487	—	36,300
(うち一棟物件)	(9棟)	(12,251)	(5棟)	(7,926)	(13棟)	(25,900)
不動産賃貸管理等	10,243戸	7,841	10,049戸	7,942	9,991戸	16,000
不動産仲介その他	—	408	—	275	—	400
合計	—	22,138	—	21,705	—	52,700

(※投資用不動産等には、一棟物件のほか、共同出資型不動産・賃料収入・土地売却等を含む)

- 一棟物件の売上総利益率は前年同期比改善
- 不動産サブリース空室率は、リーシングが順調に推移したことにより低下し、感染症影響前の好調な水準へ回復

<売上総利益率>

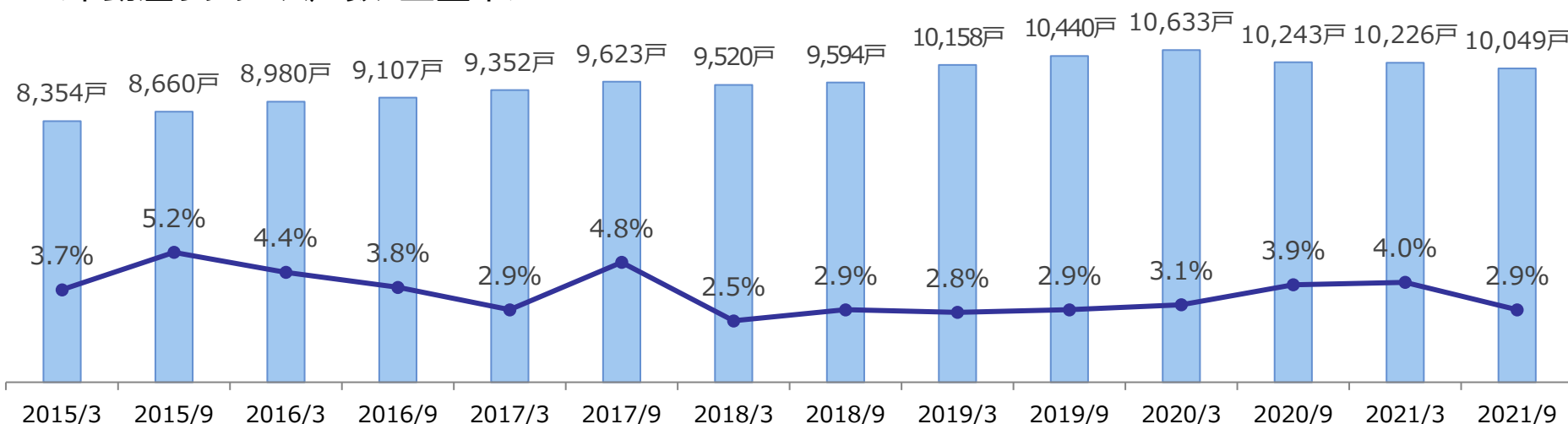
	2021/3期		2022/3期	
	2Q	通期	2Q	通期 予想
一棟物件 (投資用不動産等)	16.5%	13.8%	19.3%	15.3%

(棚卸資産評価損を含まない)

<契約進捗率> 通期業績予想に対する2Q末時点の販売進捗

(単位：百万円)	2021/3期 2Q末		2022/3期 2Q末	
	契約済	対通期 進捗率	契約済	対通期 進捗率
一棟物件 (投資用不動産等)	12,251	38.5%	13,780	53.2%

<不動産サブリース戸数・空室率>



- 2022/3期 2Q 感染症影響の長期化により、前年同期比営業減益
- 2022/3期 通期予想 感染症影響の長期化、および一部ホテルの販売時期を次期以降に見直したこと等により、期初予想から減収・営業減益
売上高63億円（期初予想比△62億円）、営業利益△23億円（同△6億円）

＜感染症による影響＞

年間を通じて段階的にホテル稼働が回復するとの期初予想における前提から、感染症影響の長期化を背景に、2022年3月末までは足元の稼働水準が継続すると的前提に見直し、業績予想を算定

＜業績＞

（単位：百万円）	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q	増減	2022/3期 通期予想
売上高	183	388	205	6,300
営業利益	△1,387	△1,565	△178	△2,300



『MIMARU東京 浅草STATION』



『MIMARU大阪 心斎橋WEST』



『MIMARU SUITES 京都四条』

- 2022/3期 2Q 前期はGoToキャンペーンの影響等により一時稼働が回復したことの反動等により稼働率が前期比低下
- 2022/3期 通期予想 感染症影響の長期化を背景に足元の稼働水準が継続するとの前提に見直し

<アパートメントホテル施設数>

	2021/3期末		2022/3期 2Q末	
開業前	14施設	770室	10施設	592室
開業済	16施設	800室	19施設	925室
(うち休業中)	(4施設)	(245室)	(2施設)	(132室)
合計	30施設	1,570室	29施設	1,517室

<アパートメントホテル運営状況>

	2021/3期	2022/3期 2Q	2022/3期 予想	参考：2022/3期 期初予想
平均稼働率	24.6%	14.1%	15.3%	53.9%
平均客室単価	15千円	17千円	17千円	19千円
平均滞在日数	3.8日	3.2日	2.9日	2.8日

(休業中施設を除く販売可能客室数にて算出)

- 2022/3期 2Q 緊急事態宣言下における受注機会の減少を背景とした受注遅れのほか、前年同期に大型案件があったことの反動等により前年同期比減収・営業減益
- 2022/3期 通期予想 上半期における新規案件の受注遅れにより、期初公表の業績予想から減収・営業減益
売上高110億円（期初予想比△32億円）、営業利益均衡（同△4億円）

＜感染症による影響＞

緊急事態宣言下における受注機会の減少は一時的なものであり、受注環境は回復するとの前提で業績予想を算定

＜業績＞

（単位：百万円）	2021/3期 2Q	2022/3期 2Q	増減	2022/3期 通期予想
売上高	6,630	4,352	△2,278	11,000
営業利益	413	△125	△538	0



設計・施工事例『プライム金沢文庫マンションギャラリー』




施工事例『株式会社Zeals』



施工事例『前田道路株式会社 久地寮リノベーション』

セグメント	2022/3期 ※期初公表時 (事業活動への影響想定、業績予想算定の前提)	2022/3期 通期業績予想の前提
レジデンシャル事業	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策を講じながら営業活動を継続 住宅購入に対する需要は堅調に推移するとの前提にて業績予想を算定 	<ul style="list-style-type: none"> 左記の前提に変更なし
ソリューション事業	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策を講じながら営業活動を継続 稼働状況等に著しい悪化は生じず、投資用不動産に対する需要は堅調に推移するとの前提にて業績予想を算定 ただし、商業・オフィスビルにおける稼働状況等の悪化リスクには注視が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 同上
宿泊事業	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策を講じながら営業活動を継続 ホテル稼働は年間を通じて段階的に回復するとの前提、一方で2022年3月末時点では感染症影響以前の水準への回復には至らないとの前提にて業績予想を算定 インバウンド宿泊需要の回復までは国内需要による稼働の維持・向上を図る 前期見合わせていたホテル開発物件の販売を計画 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症影響の長期化を背景に、宿泊需要の回復時期が依然として不透明な状況であることから、2022年3月末までは足元の稼働水準が継続するとの前提に見直し 前項に伴い、一部ホテルの販売時期を次期以降に見直し
工事業業	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策を講じながら営業活動・工事を継続 工事・受注等の進捗に著しい遅延は生じず、オフィス工事や建築工事等に対する需要は堅調に推移するとの前提にて業績予想を算定 	<ul style="list-style-type: none"> 2022/3期2Qは、緊急事態宣言下における受注機会の減少を背景とした受注遅れが生じたが、これは一時的なものであり、受注環境は回復するとの前提

The image shows the exterior of a modern building with a white upper section and a grey lower section. Large windows are visible on the upper floors. The ground level features a glass entrance and a dark door. There are young trees and a paved area with yellow tactile paving in the foreground.

中期経営計画2021

【Mission（存在意義）】

Next GOOD

お客さまへ。社会へ。一步先の発想で、一步先の価値を。

【事業ドメイン】

都市環境のプロデュース

CSVテーマ

「一步先の発想」で実現する
6つのNext

- 安心のNext
- 快適のNext
- 持続のNext
- 独創のNext
- 環境のNext
- 公正・公平のNext

中長期経営方針 ～さらなる飛躍をめざし 新たなステージへ～

社会的価値創出への挑戦

すべての経営活動における
CSVの実践
～SDGs/ESGを意識した経営～

事業創造・革新への挑戦

社会の変化とニーズの多様化に応える
都市環境のプロデュース

株主価値の向上

財務基盤のさらなる強化とともに
株主還元向上を追求

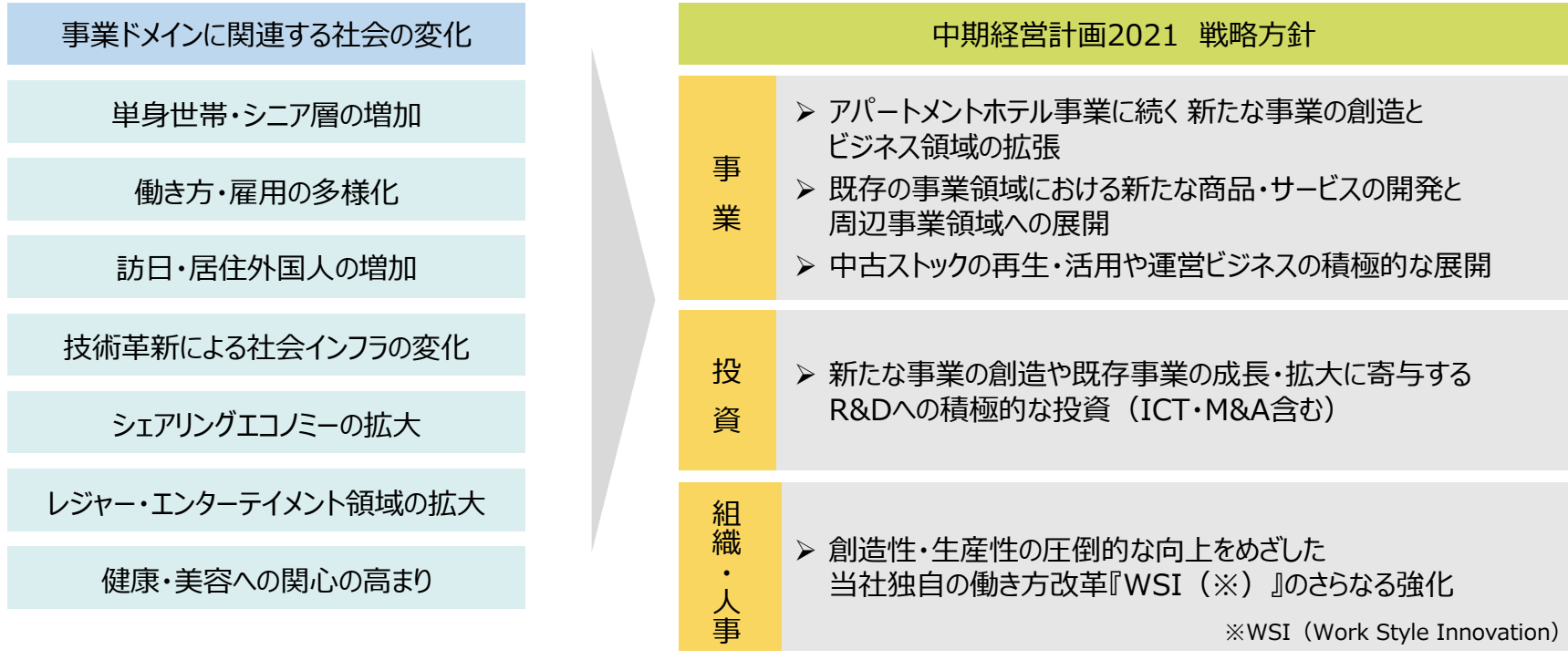
※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）

- 中期経営計画2021計画期間中の戦略方針に、感染症影響による住まい方・働き方等の価値観の大きな変容への対応というテーマを加えた上で継続する方針

中期経営計画2021 再掲

■ 中長期経営方針への取り組み


- ・ 社会的価値創出への挑戦 全ての経営活動におけるCSVの実践 ～SDGs/ESGを意識した経営～
- ・ 事業創造・革新への挑戦 事業/投資/組織・人事戦略を統合的に展開
- ・ 株主価値の向上 事業拡大・積極的な投資と同時に財務基盤のさらなる強化をめざす
1株当たり配当金の持続的な増加をめざす



+

感染症影響による住まい方・働き方等の価値観の大きな変容

➢ 上記戦略方針に加え、ライフスタイル等の価値観の大きな変容への対応も視野に、各事業における取組の推進

A modern apartment hotel room with a high ceiling and a large circular skylight. The room features two beds with white linens and dark accents, a dining table with a set table, and a kitchen area. A large painting of two cranes is on the wall. The text 'トピックス' is overlaid in the center.

トピックス

■ 当社初の住まいの総合ギャラリー『イニシアラウンジ三田』オープン

- 住まいのニーズの多様化に対応し最適な住まいや暮らし方を提案
- 新築マンション・新築一戸建・リノベーションマンションなど多彩な商品情報を集約



『イニシアラウンジ三田』 エントランス／模型コーナー／カフェコーナー

■ 新築マンション『イニシア青砥レジデンス』販売開始・契約完売

- 駅徒歩2分、全住戸南西向き、敷地の三方が道路に囲まれる希少性の高い立地に誕生
- アウトポール工法、スライドウォール、充実の収納など、当社ならではの心地よく過ごせる空間設計

INITIA



『イニシア青砥レジデンス』モデルルーム／エントランス完成予想図

■ 新築マンション『グランコスモ ザ・リゾート沖縄豊崎』入居開始

- 豊かな自然と生活利便を両立、ワーケーションや2拠点居住などさまざまなライフスタイルに対応
- アクティブシニア向け新築マンション『イニシアグラン』プロジェクト 福井県、福岡県、大分県などで進捗中

INITIA GRAN

※旧『グランコスモ』シリーズはブランド統合により
今後『イニシアグラン』として展開してまいります。



『グランコスモ ザ・リゾート沖縄豊崎』 エントランス／美らビューラウンジ

■ 暮らしの変化とニーズの多様化に応えるリノベーションマンション「INITIA & Renovation」の展開

- 海辺でのライフスタイルを提案する郊外型リノベーションマンション『湘南タワーズ』販売
- リノベーション住宅の流通プラットフォーム運営会社と協働し、新たな商品を企画・販売

INITIA & Renovation



『湘南タワーズ』



『ハイネス目黒』

■ 中規模の新築オフィス・商業ビルの新ブランド『cross-c bldg. (クロスシービル)』

- 同ブランドにおける新築オフィス第一号物件『クロスシー東日本橋ビル』竣工
- 働き方・暮らし方の「多様性」と、建物の「機能性」・「快適性」を追求

CROSS - C building



『クロスシー東日本橋ビル』 エントランス／専有部大型テラス

■ 共同出資型不動産『セレスージュ豊洲』完売、『セレスージュ目黒イースト』販売開始

- 都心の優良不動産を1,000万円から取得可能にする商品
- 賃貸事業で培ったノウハウを活かし運用期間中の収益性の向上を実現

SELESAGE



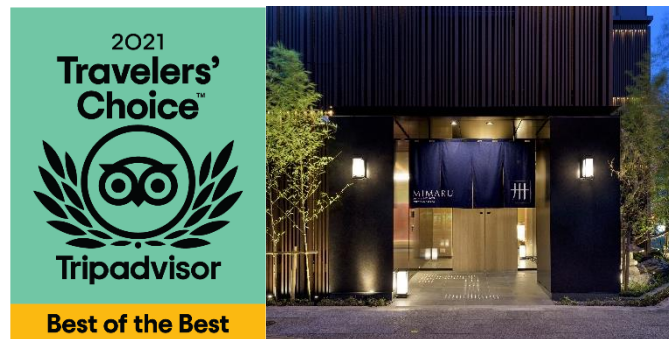
『セレスージュ豊洲』対象不動産



『セレスージュ目黒イースト』対象不動産

■ アpartmentホテル『MIMARU』“暮らすように滞在する”宿泊体験を提供

- 『MIMARU東京 上野EAST』日本のベストホテル8位(※)に選出
- 全室2ベッドルーム以上で構成された新シリーズ『MIMARU SUITES(ミマルスイート)』誕生



『MIMARU東京 上野EAST』



『MIMARU SUITES 京都四条』

※トリップアドバイザー「2021トラベラーズチョイス ベスト・オブ・ザ・ベスト」にて選出

■ アウトドアリゾート『ETOWA KASAMA』で健康的・創造的に働ける場『OUT WORK』を提供開始

- チームコミュニケーション活性化に寄与するアウトドア会議室
- リラックスしながら普段と違う発想や発言が生まれる環境を提供



『ETOWA KASAMA』スカイキャビンテラス／アウトドアバースペース

- 工事業「コスモスモア」がデザイン設計・施工等に携わった施設が完成・開業
- 築60年の全5棟からなる大型ビル、テクノロジーを活用し働き方の変化にも対応するオフィスへと再生、「グッドデザイン賞」「日経ニューオフィス賞」を受賞



株式会社リクルート九段下新オフィス「九段坂上KSビル」〈設計(一部)・施工〉

- 日本橋の老舗洋食店「たいめいけん」の移転に伴う仮店舗の設計・施工、歴史ある建物の重厚感を素材と色合いで表現



老舗洋食店「たいめいけん」仮店舗（日本橋）〈設計・施工〉

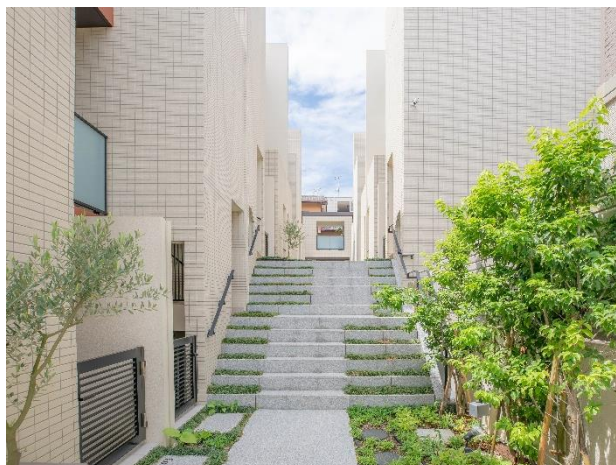
■ グッドデザイン賞 コスモスイニシア4プロジェクト、コスモスモア 1プロジェクト受賞

- 集合住宅部門で業界最長20年連続受賞

<2021年度受賞プロジェクト>



新築マンション『イニシア三鷹』



新築タウンハウス『イニシアテラス小竹向原』



アウトドアリゾート『ETOWA KASAMA』



『KARUIZAWA FOREST VILLA PROJECT』
(戸建住宅の再生)



コスモスモア 『株式会社リクルート KUDANZAKA
SUSTAINABLE PROJECT』
(「九段坂上KSビル」の再生)

グッドデザイン賞 **20年連続受賞**



【本資料についてのご注意】

本資料は 2021年11月8日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

経済動向・事業環境などの不確定要因により、
実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

【お問い合わせ】

株式会社コスモスイニシア

経営管理本部 経営企画部門 経営企画部 （高橋 / 藤井）

MAIL : info-ir@ci.cigr.co.jp

TEL : 03-5444-3210



ありがとうございました。

www.daiwahouse.com

www.cigr.co.jp